



松本市立波田小学校

学校だより

令和4年11月21日

# まつかぜ

No.9

天気予報に雪マーク、冬の訪れを感じる今日この頃です。地域の皆様には、平素より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。



早いもので、2学期の終業式まで1か月となりました。子どもたちの学びも「実りの秋」を迎え、日々の生活の中のふとした場面で子どもたちの成長を実感できることが多くあります。今月もそんな子どもたちの姿をご紹介しますと思います。

## 新日課(未来の教室日課)での学校生活がスタートしました!

地域の皆様の温かなお力添えのおかげで、11月7日(月)より新日課(未来の教室日課)での学校生活がスタートしました。日課を変更するにあたり、体育のある日は、運動着で登校する、宿題を自主学习にするなど各学年で工夫し試みた取り組みもあり、想像していたよりもスムーズに新しい日課へ移行することができました。

移行して2週間が過ぎるところですが、始業前の「朝遊び」をする子どもたちが増えました。朝から子どもたちの楽しそうな声が2階の職員室にも聞こえてきます。給食の時間も給食センターの職員の皆様のおかげで12:10から給食をいただくことができるようになりました。2時間目終了後の休み時間、昼休みの時間帯でのけがが、これまでよりも減りました。

また、5時間目終了14:25から6時間目終了15:15までの間、波田小学校コミュニティースクールの5名の方が、第1会議室で希望した123年の子どもたちを見守ってくださいます。(「見守り下校」という名称をつけました)。

初めのうちは緊張をしていた子どもたちですが、今では、見守りの先生と一緒に宿題をした後、読書やお絵描きなど、自分で考えて活動し過ごしています。児童会等で会議室が使えないときは、第2会議室(旧パソコン室)を使います。何も言わなくても、脱いだくつを揃えて挨拶をする子どもたちに感心します。



見守り下校だけでなく、5、6年家庭科「ミシンを使う授業」には、3名の教育ボランティアの方が来校し、授業に協力してくれました。糸のかけ方、上下糸の調節、縫い方などわからないことなどを丁寧に教えていただけるので、子どもたちが安心して製作しています。

## 3年ぶりに「音楽参観」ができました♪

新型コロナウイルス感染症拡大防止をしながら、歌唱や合奏の学習を進めてきた子どもたち、各ご家庭1名での参観という制限はあったものの3年ぶりに「音楽参観」を実施することができました。お家の方の姿を見つけて、そっと手を振る姿、練習の成果を発揮して発表する子

どもたちの姿に「本当によく頑張ったね。素敵だったよ。」と胸が熱くなりました。各学年黒板には、頑張ってきた子どもたちを褒める言葉がたくさん書かれています。

学年合唱「地球星歌～笑顔のために～」を歌った6年生の学年黒板には、「この星ぜんぶをふるさとと言おう あなたの毎日が世界を創る」とありました。波田小学校のリーダーとして6年生が、誰の心にも大切な場所があること、その気持ちを無限に広げ、みんなが笑顔になること、平和を願う気持ちを伝えてくれました。



### 「5年生の米作り～実ったお米を全校でいただきます～」

11月25日(金)の給食に、5年生が一生懸命に育てて収穫したお米を全校でいただきます。田んぼを貸してくださった太田様、JA松本ハイランド波田支所の皆様に支えていただきながら育ったお米です。全校のみなんで感謝していただきます。ありがとうございます。

【お米との出会い】



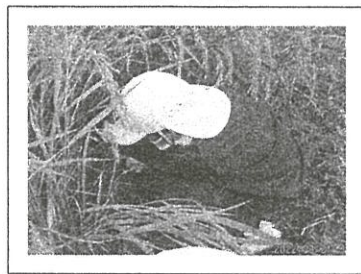
【みんなでかかしを運び】



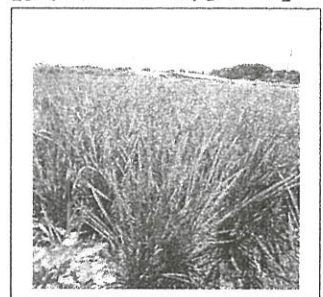
【どろんこになった田植え】



【稲刈り】



【夏:すくすく育って】



ふるさと波田に学ぶ子どもたちは、日々の学びを積み重ね成長しています。今後とも本校の教育活動をお支えいただきますようよろしくお願いいたします。朝夕の冷え込みが厳しくなりました。お体をご自愛ください。